

令和7年度 指定管理者施設管理評価シート

		<b>部課名</b>	高齢福祉課	
<b>施設名称</b>	28	りゅうせん高齢者在宅サービスセンター	<b>指定管理者</b>	(福)台東区社会福祉事業団
<b>選定方法</b>	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		<b>指定期間</b>	R7.3.1 ~ R11.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
(2)	[所在地] 台東区竜泉2-10-8 [規模] 延べ床面積 9,024.74㎡のうち385.15㎡ RC造地上6階のうち1階の一部
(3)	[委託事業] ①認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等) ②介護予防通所・介護予防認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・生活相談等)(定員:12名×2単位) [自主事業]
(4)	[利用者] 要支援・要介護と認定された高齢者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日(年始1月1日~2日を除く) 午前9時30分~午後4時30分
(6)	[人員体制] 43名 (内 訳) 兼務施設長(1)、兼務栄養士(常勤2、準職員1、臨時職員2)、兼務調理員(常勤1、準職員3、臨時職員17) 相談員(常勤3)、ケアワーカー(準職員5、臨時職員5)、看護師(臨時職員2)、運転手(臨時職員1) (前年増減)

2. 予算決算		R5予算	R5決算	R6予算	R6決算
収入	委託料(指定管理料)			0	0
	利用料金収入			6,574,000	6,414,670
	その他収入(拠点区分間繰入金収入)			0	47,458,555
	計	0	0	6,574,000	53,873,225
支出	人件費			5,355,000	5,620,298
	光熱水費			256,000	238,721
	維持管理費(委託料・賃借料)			201,000	77,627
	修繕費			50,000	0
	事業費			0	0
	その他支出(拠点区分間繰入金支出)			712,000	1,998,936
	計	0	0	6,574,000	7,935,582
収支			0		45,937,643

3. 活動指標	単位	(目標値)R8年度	R4年度	R5年度	R6年度
定員	人	24(12人×2単位)			24

4. 成果指標	単位	(目標値)R8年度	R4年度	R5年度	R6年度
利用率	%	85			79.5

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況	
前年度実績なし	

6. 評価の観点	
(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	各種法令の遵守、計画書等の提出は適切になされている。また、施設の運営に当たっては随時区との連絡調整を行っており、全体として適切な管理運営がなされている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	再編成元である、みのわデイ・せんぞくデイホームの2施設の利用者を引き継ぎ事業を実施した。3月のみの実績であるが、利用率は79.5%と高い水準で事業を展開することができた。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	設備の保守管理等について、委託事業者と適宜連絡を取りながら適切に対応している。現地で対応できない不具合等が発生した際には区へ報告を行う等、施設の適切な維持管理に努めている。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	令和7年3月に開設したため利用者満足度調査は実施していないが、施設内にご意見箱を設置し、利用者からの意見聴取に努めている。また、定期的に施設内で運営会議を実施し、事業内容の見直しをすることでサービス向上に取り組んでいる。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	みのわ高齢者在宅サービスセンター・せんぞくデイホームの再編成により、各拠点区分からの繰入金があったことで収入が支出を超過したが、人件費や維持管理費等については予算計画の範囲内に収まっており、適切に行われている。

(6) 優れた取り組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
—	点

7. 総合評価	
極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 ( 100 / 110点)	【所見】 3月のみの稼働であるが、利用率は7割を超えており、再編成元のみのわ高齢者在宅サービスセンター・せんぞくデイホームと比較して高水準である。翌年度以降も安定した事業運営を行うことができると期待される。  【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】 なし。